

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
公衆衛生看護学方法論Ⅸ （産業保健・学校保健・ 災害保健・国際保健）	4年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	三宅 久枝 ※
授 業 概 要					
産業保健・学校保健・国際保健の活動体制や活動内容、各保健領域における健康課題、看護職の役割を学ぶ。					
到 達 目 標					
1. 産業保健の現状や健康課題を踏まえ、職場における労働衛生管理体制、及び、産業保健活動の展開方法を理解する。 2. 学校保健の現状や健康課題を踏まえ、養護教諭の役割や活動体制・活動内容を理解する。 3. 災害・国際保健の現状と課題を踏まえ、保健活動について理解する。					
実務経験のある教員					
三宅 久枝・山口 貴子： 企業・学校における保健活動の現場経験を踏まえて、活動体制や活動の実際を概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-7	1. 産業保健 1) 産業保健の変遷、理念・目的 2) 産業保健の現状と健康課題 3) 産業保健の実施体制と関係法令 4) 産業保健の展開方法 5) 労働衛生管理上の課題と対策				三宅 久枝 ※
8-13	2. 学校保健 1) 学校保健の変遷、理念・目的 2) 学校保健制度とシステム 3) 学校保健の現状と健康課題 発達段階別健康課題、不登校、障害児、いじめ 4) 養護教諭の職務 5) 地域保健との連携				山口 貴子 ※
14・15	3. 災害・国際保健 1) 災害保健の理念と目的、国際救援活動と看護 2) 国際保健の理念と目的、開発協力の概要と看護				外部講師
学 習 方 法					
講義					
評 価 方 法					
科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
〔教科書〕 公衆衛生看護学.jp 荒賀直子 インターメディカル 公衆衛生がみえる 医療情報科学研究所 メディックメディア					